

あきる野市立小・中学校

西中学校



校長 山崎 雅司 副校長 高橋 康則

◆学力向上対策の強化

「ねらい・見通し・振り返り」が分かる授業の工夫をし、更なる「思考力・表現力・言語活動の向上」を目指す。より良い人間関係構築をめざす。「思いやる心と認め合う心を育成」

◆いじめ不登校ゼロへの挑戦

「ユニバーサルデザイン化」を礎とし、一人一人を大切にする指導。「あきる野学園との交流事業」の実践。

御堂中学校



校長 飯室 治夫 副校長 山本 芳安

◆学力向上対策の強化

毎週月曜日の放課後と長期休業中に全学年対象に補習教習の実施 e-ライブラリー、マイルノートの活用

◆いじめ不登校ゼロへの挑戦

S Cによる1年生の全員面接 いじめによる不登校ゼロ 年3回の三者面談の実施

◆スポーツの推進

オリンピック・パラリンピック教育 アスリートによる講演会 TT (*3) による体育の授業 夢未来プロジェクト指定校

増戸中学校



校長 川杉 稔 副校長 友部 薫

◆学力向上対策の強化

小中一貫した視点で、主体的・対話的で深い学びのある授業による、学ぶ意欲・知識の定着・技能の向上を重点とした実践と家庭学習の定着

◆いじめ・不登校ゼロへの挑戦

小中一貫した視点による情報交換、SC・SSWも活用した組織的対応と「心の教育」の充実

◆特別支援教育の推進

小中一貫した視点によるユニバーサルデザインを意識した取組

五日市中学校



校長 曽我 有二 副校長 沼田 博明

◆学力向上対策の強化

朝学習・週末課題、補習学習の実施、長期休業中のジャンプアップ講座、家庭学習の定着、授業力向上のための全ての教員による研究授業の実施

◆いじめ不登校ゼロへの挑戦

いじめ防止基本方針の徹底、生徒主体の「五日市中人権宣言」啓発の取組、文部科学省人権教育研究推進校の取組を通した教育活動の充実

◆スポーツの推進

オリンピック・パラリンピック教育により関心を高め、保体の授業でTTを行い基礎体力向上を図る

増戸小学校



校長 木下 美彦 副校長 吉峯 理恵子

◆学力向上対策の強化

ねらい・活動・振り返りの学習サイクルを大切にした深い学びのある授業づくりを推進。

◆特別支援教育の推進

ユニバーサルデザインの環境を維持し、特支教室担任と連携し、指導方法を工夫。

◆いじめ不登校ゼロへの挑戦

指導体制を一層工夫し、より良い人間関係作りや個に応じた指導を充実。

【目指す児童像】

- 考える子ども
- 進んで行動する子ども
- 健康な子ども

「横沢入」での自然体験活動や米作り、地域の方との「あいさつ運動」や「のらぼう」栽培。「安全ボランティア」の活動など学校と地域が一体となって取り組んでいます。

五日市小学校



校長 遠藤 裕孝 副校長 寺内 雄一

◆学力向上対策の強化

OJTや授業研究による教師の指導力向上、ユニバーサルデザインの指導、補充の時間等。

◆いじめ不登校ゼロへの挑戦

「特別の教科」道徳の指導やSCの活用を推進しながら、保護者との密接な連携に努める。

◆特別支援教育の推進

ひまわり学級、特別支援教室、校内組織を生かし、個性に応じた細やかな指導を充実する。

【目指す児童像】

- 自分で考える子
- 進んで人とかかわる子
- 最後までやりとげる子

開校明治6年。今年で60周年を迎える鼓笛隊は、記念パレードで五日市の町を行進します。「心を磨き、頭を鍛え、たくましい体をつくる」をテーマに邁進します。

秋多中学校



校長 望月 一広 副校長 斎藤 弘圭

◆スポーツの推進

オリ・パラ教育アワード校【2年目】とスーパーアクティブスクール【3年目】としての取組の推進

→ 2020年へ向けて→

◆学力向上対策の強化

主体的・対話的で深い学び → 活用と探究→

◆いじめ不登校ゼロへの挑戦

共通理解・共通実践 → アンテナを高く→

【目指す生徒像】

- 自ら学び考える人
- ゆたかな心をもてる人
- たくましい体をつくる人

「夢が抱ける学校」
生徒、学校職員、地域全体が互いに信頼し合い、自ら学ぼうとする生徒の育成につとめます。

東中学校



校長 田島 弘之 副校長 大澤 秀吉

◆学力向上対策の強化

単元のねらいを明確にし、基礎的・基本的知識・技能の定着を図るとともに、能動的・協働的な学習活動を推進する。

◆特別支援教育の推進

特別支援学級と通常学級の交流給食や共同学習の取組を継続するとともに、ユニバーサルデザインの教育を推進する。

◆いじめ不登校ゼロへの挑戦

いじめ防止基本方針や不登校対策マニュアルの活用を図るとともに、心の力を育む教育を推進する。